

# 施設管理 文書ポリシー

日本人学校



承認済み

学校運営委員会

日付2024年1月

最終レビュー日

2024年1月

次回のレビュー期限

2024年12月

バージョン番号	変更者	修正内容	変更日
1.0	岡本和男	モデル事業所管理方針の作成	24/11/2023

# 内容

1. 目的4
  2. ガイダンス4
  3. 役割と責任4
  4. 検査と試験4
  5. リスクアセスメントとその他の点検 **Error! Bookmark not defined.**
  6. モニタリング8
  7. 他の政策とのリンク8
- 

## 1. 目的

私たちの学校は、次のことを確実にすることを目指している：

- ▶ 建物および設備を、効率的かつ法律に準拠した方法で管理する。
- ▶ 法的要件やベストプラクティスの推奨を考慮し、建物や設備を定期的に検査・試験する。
- ▶ [労働安全衛生法](#) ([Health and Safety at Work Etc.1974年](#))

## 2. ガイダンス

本書は、教育省の「[学校のための優れた不動産管理に関するガイダンス](#)」に基づいている。

## 3. 役割と責任

運営委員会、SMC、校長、事務局長は、この施設管理方針が適切に実施され、この方針に従って試験や検査が行われることを保証する。

校長と現場責任者は、関連するリスクアセスメントを確実に実施し、必要に応じて運営委員会に報告する責任を負う。

事務局長は以下の責任を負う：

- 校内の点検および維持管理  
校内の修繕および維持管理
- 施設に関するあらゆる問題の最初の窓口となる。
- 校内に関するリスクアセスメントとインシデントログの実施と記録  
校内を安全に保つためにどのような行動が必要か、校長と連絡を取る。

このリストはすべてを網羅することを意図したものではない。

## 4. 検査とテスト

私たちは、私たちの施設で実施されたすべての法定検査の正確な記録と詳細を保持します。これには関連書類や証明書も含まれる。

検査報告書や証明書で強調されたすべての要求事項や勧告は、必要に応じて見直され、対応される。

完了した工事の記録の一部として、工事を行った日付、工事を行った個人または会社の詳細、資格/証明書および/または

経歴を記載している。

以下の表は、私たちが検査する項目、検査頻度、各項目を点検する責任者、そして適切な場合には、適切な資格を有する者に検査、試験、メンテナンスを依頼することを定めたものです。この表は、法定点検に加え、関連ガイダンスから推奨されるグッドプラクティス・点検も網羅しています。このガイダンスは、教育省による「[学校のための優れた不動産管理に関するガイダンス](#)」に基づいている。

検査課題	周波数	担当者
ポータブル機器 テスト	リスクや機器の構造によって異なる。 PATを必要としない場所では、定期的な目視検査を行う。 推奨される検査間隔と検査/点検の種類については、携帯用電気機器の保守に関する <a href="#">HSEガイダンス</a> を参照する。	事務局長
固定電気 設置ア (雷を含む 導体)	前回の検査で見つかった不具合の数と深刻度により変動する。 検査とテストは常に有資格者が行うこと。	事務局長
非常用照明	月例フラッシュテスト。 有資格者による6ヶ月毎のコンディションテスト（3時間のバッテリーテストを含む）。	事務局長
リフト	乗用リフトとリフト付属品については少なくとも6ヶ月毎に、その他のリフト（例えば、物品リフト）については12ヶ月毎に- 必ず、資格を有する者が行ってください。	該当なし
ガス機器および付属品	定期的に、製造元の推奨に従って（または、入手できない場合は他の専門家のアドバイスに従って）。 年1回の安全点検（優良慣行に沿ったもの／宿泊施設として使用する場合は必須）。 すべての作業はガスセーフ登録エンジニアによって行われる。	事務局長
燃料油貯蔵	資格のある検査官による、より詳細な年次検査が行われる。	該当なし
空調システム	エネルギー査定士による定期的な検査（5年を超えない）。 冷媒の漏れがないことを確認するための年1回の認証検査。 年2回の点検と年間メンテナンス・スケジュール（適切な慣行に沿ったもの）。	該当なし
圧力システム	固定メンテナンス要件なし（当社のプログラムは、 <a href="#">HSEの「圧力システムの安全性」ガイダンス</a> の44ページにあるリストを考慮に入れており、システムの検査は、前回の検査で設定された期日までに有資格者によって実施される - HSEガイダンスの35～37ページを参照）。	事務局長
すべての給水システム のレジオネラ菌点	各サイトのリスクアセスメントを実施し、有資格者が定期的に見直すこと。 モニタリング・点検の頻度は、蒸発冷却システム、温水システム、冷水シス	事務局長

検	テム、その他のリスク・システムによって異なるが、具体的な詳細は、 <a href="#">HSEの各タイプのガイダンス</a> に記載されている。	
アスベスト	アスベスト登録および管理計画の一環としての定期検査。 アスベスト登録簿を毎年見直す。 改修・解体工事前の調査。	事務局長
高所作業用機器	使用前に点検し、使用環境や使用方法に応じて適切な間隔で点検する。 さらに、悪天候や偶発的な損傷など、機器の安全性や安定性に影響を及ぼす可能性のあるものについては、その後に検査を行う。	事務局長
火災検知・警報システム	該当する場合、毎週異なるコールポイントでアラームテストを実施。 有資格者による四半期および年1回の検査とテスト。 有資格者による年1回の火災リスク評価には、火災検知・警報システムのメンテナンスも含まれる。	事務局長
防火扉	有資格者による定期的な点検。	事務局長
消防設備	ほとんどの設備（消火器、毛布、ホースリール、固定システム（スプリンクラーシステムなど）、消防設備（ドライライザーや緊急車両の出入り口など））は、メーカーのガイドラインに別段の記載がない限り、年1回（必要な場合は有資格者による）点検を行う。	事務局長
検査課題	周波数	担当者
抽出システム	グリースフィルターの定期的な取り外しと清掃、および厨房用抽出システムのダクトの清掃。 局所排気装置（危険物質を扱う作業用など）は、少なくとも14カ月に1度、有資格者による検査と試験を受けること。 より日常的な点検もシステム日誌に記載されている。	該当なし
化学物質保管	在庫は常に最新の状態に保たれている。 健康有害物質管理（COSHH）のリスクアセスメントは定期的に見直され、さらに、当初のアセスメントがもはや有効でないと考えられる場合、または作業の状況が著しく変化し、従業員の有害物質への曝露に影響を及ぼす可能性がある場合は、いつでも見直される（ <a href="#">COSHHアセスメントに関するHSEガイダンス</a> に沿ったもの）。	事務局長
校庭と体育館の設備	定期検査 - 少なくとも年1回、遊具の使用頻度が通常より高い場合はより定期的に（例：コミュニティーの利用により遊具の使用頻度が高くなる場合）。 屋外の固定遊具 - 有資格者による定期検査と年1回の検査。	事務局長
樹木の安全性	リスクアセスメントの一環として、定期的に安定性の目視点検が行われ、構造上の欠陥やその他のリスクが疑われる場合には、より詳細な評価が行われる。	事務局長
害虫駆除	リスクアセスメントの一環として、毎月の目視点検が実施され、疑わしいリスクが発見された場合は、より詳細なアセスメントが行われる。	事務局長
ラドン	ラドンの影響を受ける地域にあるすべての地上作業場と、すべての地下作業場で、ラドン測定を含むリスク評価が実施される。	該当なし

	<p>ラドン測定は、<a href="#">イングランド公衆衛生局（現英国健康安全保障局）の学校向けラドンガイダンスに沿って</a>、ラドンモニターを用いて3ヶ月間行われる。</p> <p>測定値が300Bq/m3未満のラドンレベルを示す場合、ラドンレベルは少なくとも10年ごとに再測定される。建物や作業工程に大きな変更が加えられた場合も、再測定が検討される。</p> <p>ラドン濃度が300Bq/m3を超える場所については、放射線防護アドバイザーと協力して、ラドンの低減を管理し、リスク評価と再測定頻度を決定する。</p>	
--	---	--

## 5. リスクアセスメントとその他の点検

リスクアセスメントに対する本校のアプローチについては、リスクアセスメント方針を参照。

リスクアセスメントの実施に加え（詳細はリスクアセスメント方針と安全衛生方針を参照\*）、定期的に更新されるリスクアセスメントを実施している：

- 駐車場と歩車分離.
- 交通管理
- 賃貸
- また、さらに以下の確認を行う：
  - すべての通知に正確で最新の情報が表示されていること
  - 建設プロジェクトにおける建設（設計および管理）規則2015の遵守
  - 請負業者は、指定された作業を実施するために必要な資格を持っている
  - 建物や外部環境の変更や改造を行う際の2010年平等法の遵守

## 6. モニタリング・アレンジメント

このポリシーの適用は、特に学校敷地と設備の目視点検、リスクアセスメントの点検を通じて、事務局長と校長が監視します。

リスクアセスメントのコピーと点検に関する書類は、学校の事務室に保管されている。

本方針は3年ごとに事務局長が見直す。見直しの都度、本方針はSMCと共有され、承認される。

## 7. 他の政策とのリンク

この施設管理方針は、本校の施設管理方針と連動してい

る：

- 安全衛生方針。
- リスクアセスメントの方針